

令和5年6月1日

## お知らせ

所属名	岡山県産業労働部 マーケティング推進室	日本貿易振興機構（ジェトロ） 岡山貿易情報センター
担当	松本・林	湊田・山本
内線	5125・5156	—
直通	086-226-7365	086-224-0853

## 「岡山県企業の海外事業展開状況調査」の結果をとりまとめました

県内企業の海外事業展開状況を調査したところ、次のとおりでしたのでお知らせします。

### 記

#### 1 調査の概要

- 調査対象** 県内に本社を置き、海外との事業を行っている企業等 368 社  
※回答数は 359 社（回答率約 97.6%）
- 調査時点** 令和4年12月末時点
- 調査項目** 海外事業を展開している進出先、海外事業所の業態、進出時期、今後の進出予定 等

#### 2 調査結果の概要

##### (1) 進出先

- 188 社が 35 カ国・地域に 369 カ所の海外事業所を設置している。
- 中国、タイ、ベトナム、アメリカの順で、中国を含むアジア地域への進出は約 83%

国	企業数	
	企業数	事業所数
全体	188	369
中国（香港含む）	107	141
タイ	41	45
ベトナム	31	36
アメリカ	17	22
インドネシア	21	21

##### (2) 海外事業所の業態

海外事業所の業態としては、「製造業」が約 47%、「非製造業」が約 46%、駐在員事務所が約 7% となっている。

##### (3) 新規進出と撤退等

新規進出は 2 社 2 事業所、撤退は 2 社 2 事業所あった。

##### (4) 県内企業が関心のある国・地域

ベトナム（116 社）が最も多く、次いで中国（79 社）、インドネシア（53 社）、タイ（53 社）の順で続いており、ASEAN を中心としてアジアへの関心度が高い。

##### (5) 新型コロナウイルスの影響

- マイナスの影響があったと回答した企業が約 81%であった。
- マイナスの影響の内容としては、「移動制限等による生産活動・営業活動等の停滞」「海外事業所での売上高の減少」「原材料・部品等の調達遅延・困難」等があげられた。

##### (6) 物価高騰の影響

- マイナスの影響があったと回答した企業が約 77%であった。
- マイナスの影響の内容としては、「資金繰りの悪化」「海外事業所での受注・販売減少」等があげられた。

※本件については、県政記者クラブと経済金融記者クラブへ同時にお知らせしています。